



平成20年3月21日

各 位

会社名 前田建設工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 前田 靖治  
 (コード番号1824 東証第一部)  
 問合せ先 経営管理本部財務部長 佐藤 寿郎  
 (TEL 03-5276-5114)

## 平成20年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月14日の中間決算発表時に公表した平成20年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 平成20年3月期通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

## (1) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年11月14日発表)	百万円 432,000	百万円 3,000	百万円 3,500	百万円 1,300	円 銭 7 02
今回修正予想(B)	419,000	4,700	3,700	44,800	242 00
増減額(B-A)	13,000	7,700	7,200	46,100	- -
増減率(%)	3.0	-	-	-	- -
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	425,222	498	257	610	3 30

## (2) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年11月14日発表)	百万円 485,000	百万円 3,700	百万円 4,500	百万円 1,100	円 銭 6 21
今回修正予想(B)	475,000	3,900	2,600	45,200	255 30
増減額(B-A)	10,000	7,600	7,100	46,300	- -
増減率(%)	2.1	-	-	-	- -
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	478,030	2,070	1,980	633	3 73

## 2. 修正の理由

## (1) 個別の業績予想の修正理由

売上高は、前回予想に比べて130億円下回る見込みであります。営業利益につきましては、一部工事の工期延伸、建設コストの上昇による工事採算の悪化および工事損失引当金の追加計上により、前回予想に比べて77億円下回る見込みであります。また、経常利益は営業利益の減少に伴う修正であります。

当期純利益につきましては、株式市場の低迷による株式評価損(47億円)、保有資産の見直しによる減損損失等(47億円)および早期退職者募集に伴う優遇金等(45億円)などを特別損失に計上するとともに、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当期において繰延税金資産(251億円)を取崩すため、前回予想を大幅に下回り、448億円の当期純損失となる見込みであります。

(2) 連結の業績予想の修正理由

連結の業績予想の修正につきましては、個別の業績予想の修正に伴い行うものであります。

3. 中期経営計画の修正

当社は、平成19年度を初年度とする中期経営計画を策定し、収益力の向上に向けた構造改革を実行してまいりましたが、今回の業績予想の修正を踏まえ、収益構造も含めた企業体質の更なる変革が必要と判断し、中期経営計画のローリングを行いました。

4. 役員報酬の返上

今回の繰延税金資産の取崩しによる大幅な業績修正の結果を真摯に受け止め、4月より取締役および執行役員全員の報酬（最大50%、最長12ヶ月間）を返上することといたします。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以上